〝早春の球根・草花〟

二月も中旬となると春が待ち遠しくなります。暖冬といわれる年ではありますが、やはり冬の寒さが身にしみます。

春の花を楽しむのに鉢、プランターなどに植えたチューリップ、クロッカス、スイセンそしてヒヤシンスなど、室外の寒さや雪にも負けずにかわいらしい芽を出し始めています。自然の気候を待たずに早く花を見たくなります。

これらの秋植え球根類は、一般にはある期間寒さにあわせないと満足な花が見られないのが普通です。一月中旬ころから保温してよいのですが、まだ室内に取り入れない場合は、雪の室外から移しましょう。これからの方が失敗が少なく、安全です。室内の明るい窓辺に置きます。

急に温度の高い所、日当たりの悪い所では軟弱徒長になりやすいですから、急がずに、徐々に暖かい所に移すようにします。

早く咲き出すのがクロッカス、そしてヒヤシンス、チューリップと早くは二月下旬から三月にかけて咲き出し、ひと足先に花を楽しむことができます。

家庭園芸

ご相談は　園芸センター（☎86―1034）へ。月曜日は休園です。（月曜が祝日のときは火曜日休園）

みんなの広場

私は過去に心の病にかかり、その筋の病院に入院したことのある者である。いうなれば精神障害者であった訳である。

一般の社会人や世間には「あれは馬鹿だ、気違いだ」と冷たい視線で見、差別する。それが現在の姿である。

そんな訳であるから、一度精神病院に入院した者は病気が治って退院することができても、病気になった間は、まだまだ精神障害者に対する偏見、誤解、無理解が一般的である。

なるほど、精神障害者の中には大罪を犯す者もいる。しかしそれは、ほんのひとにぎりの人たちで、統計的にみても凶悪犯罪を犯す者は精神障害者ではない一般の健常者の方がはるかに多い。

そういう事実を無視して、相手が精神障害者であるというと、一般の社会人や世間は冷たい視線で見、差別する。

精神障害者にご理解を

浅川　一男（中山四、55歳）

私は、あなたの意見、随想、市への提言、要望、質問―などを募集しています。こんなこと、あんなこと、あなたの思っていることをお気軽に投稿下さい。

応募方法　六百字以内にまとめ、住所、氏名（紙上匿名も可）、年齢、連絡先電話番号を記入し、市広報課「みんなの広場」係（〒951　西堀通六―八六六）へ

※採用分には博謝を差し上げます。原稿は添削することもあります。

精神病院に入院している人々は食事にしろ、作業にせよ、整然と行っており、その日常生活は朝起きてから夜寝るまで実に規則正しい毎日を送っているのである。

私は一般の社会人や世間が、これまで精神障害者に対して抱いてきた偏見、誤解、無理解を一日も早く払拭し、彼らの第二の人生のために温かい手を差し伸べて頂きたいものと心から切望している。

◇　◇　◇

「みんなの広場」では、ことやお入院したことなどを隠さなければ就職もできないありさまである。

精神病院に入院している人々は食事にしろ、作業にせよ、整然と行っており、その日常生活は朝起きてから夜寝るまで実に規則正しい毎日を送っているのである。

私は一般の社会人や世間が、これまで精神障害者に対して抱いてきた偏見、誤解、無理解を一日も早く払拭し、彼らの第二の人生のために温かい手を差し伸べて頂きたいものと心から切望している。

◇　◇　◇

「みんなの広場」では、あなたの意見、随想、市への提言、要望、質問―などを募集しています。こんなこと、あんなこと、あなたの思っていることをお気軽に投稿下さい。

応募方法　六百字以内にまとめ、住所、氏名（紙上匿名も可）、年齢、連絡先電話番号を記入し、市広報課「みんなの広場」係（〒951　西堀通六―八六六）へ

※採用分には博謝を差し上げます。原稿は添削することもあります。

北地区婦人研修会

日時　二月二十日午前十時～午後四時

会場　濁川連絡所

研修テーマ　次代に渡そう資源と環境～もう一度繰り返し生かそう限りある資源～

内容　●受け付け：午前九時半～　●開会：十時～　●映画：十時～十一分～　●分科会：十一時～午後二時　●講演：二時～閉会：四時十分

分科会テーマ　第一分科会＝空ビンリサイクル活動にいかに取り組むか（塩塚孝：市職員）第二分科会＝環境美化活動にいかに取り組むか（石川秀雄・県新生活運動協会事務局長）第三分科会＝不用品リサイクル活動にいかに取り組むか（吉川シヅ・元小学校長）

講演　「地域づくりと婦人の役割」浅妻康二（新潟薬科大学教授）

申し込み　二月十八日までに電話で北地区公民館（☎59―七三二〇）へ。昼食は用意します（実費三百円）。

―老人生きがい講演―

新潟市の歴史（四回シリーズ）

日時　三月二・九・十六・二十二日午後一時半～二時半

会場　西地区公民館

定員　成人二十人（先着順）

講師　藤村誠（小学校校長）

持参品　「たけくらべ」の文庫本など

申し込み　二月十七日までに電話で西地区公民館（☎61―〇〇三一）へ※無料

日時　二月十九日～三月十九日毎週土曜日午後一時半～三時半（計五回）

会場　西地区公民館

対象　六十歳以上の方五十人

内容　新潟の町づくり、山の下と沼垂、町名のいわれ、歴史散歩とスライド

申し込み　二月十九日までに電話で市老人福祉課（☎28―一〇〇〇）へ※先着順

文芸講座

「たけくらべ」

―鑑賞と解説―

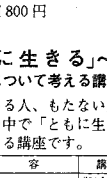
会場　老人福祉センター「ことぶき荘」

会場　市体育館

プログラム

受け付け	9:30
開会のつどい	10:00
全体ゲーム	10:05
会体ゲーム	12:00
コーナーをまわって遊ぼう	13:00
閉会のつどい	14:50
サヨウナラ	15:00

コーナーをまわって遊ぼう！は、E・Tのお面つくり、パラシュート・すもうなどがあります。



参加費　一人百円（当日会場へお持ち下さい）

持参品　動きやすい服装、上ばき、昼食（参加団体で旗のあるところはご持参下さい）

その他　子ども会と子ども会員、一般少年少女が参加する場合は事務局へおよその人数を連絡して下さい。

連絡先　市社会教育課（☎25―一〇〇〇、内線三三）へ

〈58年度〉「くらしのレポーター」募集

応募資格　市内に居住する十八歳以上の婦人で、消費生活の改善・向上に熱意を持つ方

募集人員　五十人

主な仕事　①不当商行為に対する情報連絡（随時）②生活関連物資等の価格調査（毎月）③商品の試買調査・比較テスト（年各一回）④懇談会・研修会等への出席（年六回くらい）⑤そのほか市が開催する会議・調査の協力（随時）

任期　四月一日～五十九年三月三十一日

報酬　年一万五千六百円（予定）

応募方法　二月二十八日までに、はがきに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入し市消費生活センター（〒951　西堀通六―八六六、☎28―一〇〇）へ

ハルピン市へ語学研修生を派遣

市は、友好都市関係にある中国ハルピン市に、このほど語学研修生を派遣しました。

派遣されたのは、市秘書課職員の近藤淳さん（二）。

これは、五十五年六月二日、同市との間で友好都市交流事業について交わした「覚書」の中にある「相互に語学研修生を派遣する」旨の規定に基づいて行われたものです。

これまで、中国側から、語学関係一人、農業関係四人が留学生として本市に派遣されましたが、新潟市が派遣するのは今回が初めてのこと。

語学研修の成果を生かせるのは、両市・両国の友好に役立つことができる立場にある人―を条件に人選が行われました。

近藤さんは「中国語をマスターするのはもちろんのこと、中国の人たちとの付き合いを通して文化、生活習慣を学び、今後の友好と相互理解に少しでも役立ちたい」と張り切って、十一日ハルピン入りしました。

留学中は黒龍江大学中国文学科に在籍し、三月に始まる後期から「現代中国語」「古代中国語」「中国通史」の三科目を中心に、一年間勉強することになっています。

市営墓地「内野霊苑」募集

市営墓地「内野霊苑」の利用者を募集します。

申し込みは一家族について一申し込みとし、申込者が募集区画数を超える場合は、抽選によって決定します。

墓地の名称　新潟市内野霊苑

所在地　五十嵐二の町九―四三―四

募集墓域　十五区画（下表）

申込資格　①市内在住者②現に焼骨の祭祀を行っている人

―申し込み―

期間　二月十四日～二十五日

場所　市衛生課（市役所六階）

持参品　印鑑

墓域の面積	区画数	永代使用料	管理料（年）
4㎡	8区画	48,000円	800円
6㎡	5区画	80,000円	1,200円
9㎡	2区画	130,000円	1,800円

社会教育を進める市民のつどい

〝若者の心がわかりますか〟

あなたは今、若者の心がわかりますか？昭和五十七年度の「社会教育を進める市民のつどい」では青少年問題を考えます。

期日　二月六日

時間　●受け付け…午前九時半～十時●講演…十時～正午●昼食…正午～午後一時●分散会…午後一時～三時

会場　市音楽文化会館

対象　一般市民

内容　▼講演…「当世若者事情～NHKテレビ「YOU」の取材制作を通して～」（講師…萩野靖乃＝NHKテレビ「YOU」制作チーフプロデューサー、「青年の主張」制作担当責任者）▼分散会…表1のとおり

その他　①昼食を希望の方は実費五百円で用意します②保育室を用意しました。ご希望の方は市社会教育課へご連絡下さい③当日は八つの青年団体・サークルによるさまざまな活動紹介もあります。

申し込み　二月二十六日までに、はがきに、住所、氏名、電話番号、希望分散会の番号、昼食希望の有無を記入し、市社会教育課（〒951、上大川前通八、開公ビル内、☎25―一〇〇〇、内線三三）へ

表1　分散会

No.	テーマ	助言者等
1	聞いてみませんか、メロディイ―にのせた若者の心を―音楽を通した若者たちの語らい―	出演団体…NFF・NMF・新潟ウォーク村
2	今、ボクらの訴えたいこと―高校生が作ったミニリ映画の世界―	上映作品…市内の高校生のミニリ作品3本
3	10代の心のかべをわかりますか―親の価値観、子どもの価値観―	助言者　萩野靖乃
4	あなたは子育てに自信がありますか―幼児の豊かな心を育てるために―	助言者　あさひ幼稚園園長・小林美代子

青少年の活動に参加し現場を考えてみましょう

家庭教育問題を考えてみましょう

ワンパクフェスティバル

市内の子どもたちの楽しい交歓会です。子ども会連絡会の情報も得られます。仲間をさそって参加しましょう。

日時　三月六日午前十時～午後二時

会場　市体育館

プログラム

対象　市内子ども会会員、一般少年少女

テーマ　E・Tとあそぼう

参加費　一人百円（当日会場へお持ち下さい）

持参品　動きやすい服装、上ばき、昼食（参加団体で旗のあるところはご持参下さい）

その他　子ども会と子ども会員、一般少年少女が参加する場合は以上まとまって参加する場合は事務局へおよその人数を連絡して下さい。

連絡先　市社会教育課（☎25―一〇〇〇、内線三三）へ

中央・木戸公民館講座

申し込み　2月19日までに電話で中央公民館〇〇講座係（☎23―7070）へ

～木戸料理講座～

日時　2月24日～3月24日までの毎週木曜日、午前10時～正午

会場　木戸コミュニティーセンター

内容　中華料理

定員　25人（先着順）

経費　材料費1回600円

講師　諸橋始佳

～木戸ちぎり絵講座～

日時　2月21日～3月28日までの毎週月曜日、午前10時～正午

会場　木戸公民館

内容　草花と風景

定員　25人（先着順）

経費　材料費1回800円

講師　岩倉春江

～「ともに生きる」～

（障害者問題について考える講座）

障害をもっている人、もたない人、互いに交流し社会の中で「ともに生きる」ということを考える講座です。

月日	内容	講師
2・23	ともに生きる町づくり	ボランティアビューロー　高橋芳子
3・2	私の人生Ⅰ～ふだんの生活から～	身体障害者
3・9	私の人生Ⅱ～ボランティア体験と介護の仕方～	ボランティア3人
3・16	「ともに生きる」ということ	元十字園園長　中村典吉

時間　午前10時～正午

会場　中央公民館

定員　25人（先着順）

石山地区囲碁大会

日時　2月27日午前9時半受け付け、10時開始

会場　石山地区公民館

対象・定員　石山地区に在住・在勤の方（年齢性別は問いません）40人

試合方法　クラス別5人勝ち抜き戦※段・級は申し込みの時にお知らせ下さい。

経費　1,000円（昼食・食品代）

申し込み　2月22日までに経費を添えて石山地区公民館（☎86―5631）へ

大形ジャズダンス愛好会　会員募集

日時　2月18日から毎週金曜日午後7時～9時

会場　大形連絡所　**定員**　50人（先着順）

運営費　月1,000円

持参品　専用運動靴、身軽な服装

申し込み　電話で大形地区スポーツ振興会事務局（文真堂内、☎75―4378）へ

郵便局の窓口取扱時間が変わります

明日2月14日から集配郵便局の窓口取扱時間が次のとおり変更になります。

◉引受事務

曜日＼局別	新潟中央郵便局	新潟西郵便局 内野郵便局
平日	午前9時～午後7時	午前9時～午後7時
土曜	午前9時～午後5時	午前9時～午後3時
日曜祝日	午前9時～午後零時半	連休の場合に限り、午前9時～午後零時半

◉交付事務　私書箱、不在留置郵便物等

平日	午前8時～午後8時
土曜	午前8時～午後5時
日曜祝日	午前9時～午後零時半

※市内3局共通

※速達郵便物は従来と変わりありません。

※無集配郵便局については従来どおり。

詳しくは最寄りの郵便局へお尋ね下さい。